

げんき

八王子センター元気広報



発行：八王子センター元気
(八王子市高齢者活動コーディネートセンター)

代表：横山 普平

〒192-0062 八王子市大横町 11-35

大横保健福祉センター 3F

TEL/FAX : 042-627-9179

<http://cg9179.world.coocan.jp/>



新しい年がすばらしい一年となりますように！

代表 横山 普平

あけましておめでとうございます。
皆様におかれましてはどのようなお気持ちで
新年を迎えられましたでしょうか。
昨年は新型コロナウイルス感染症の話題が毎
日トップニュースとなる 1 年でした。年が明けて
も未だに収束が見えません。

昨年 4 月より始まった令和 2 年度、八王子セ
ンター元気活動方針を策定しこれからというタイ
ミングで市高齢者いきいき課より令和 2 年度
の事業は全て中止とのご指示があり完全に活
動がストップしてしまいました。事務所当番の
休止、各部門会議の中止などコーディネーター
の皆様には動きたくても動けない状況となっ
てしまい、私ども高齢者の社会参加の場、生き
がいづくりの場が閉ざされてしまいました。登
録いただいていますボランティアの皆様にも活
動場所が無くなってしまい生きがいとしていた
ものが無くなるなど辛い 1 年だったものと思
います。また高齢者福祉施設の皆様にとっては
ご利用者様へのコロナ感染は絶対阻止との状
況から心身の疲労は想像以上だったものと推
察いたします。

全ての事業が中止となった中、令和元年度
の事業である「楽しく身につくボランティア養成
講座」4 講座の修了式を半年遅れで 9 月に、

また「シニア元気塾コー
ディネーター養成講座」も 9 月
に修了式を行い無事終了
することができました。新し
い仲間も 21 名迎えることが
できました。

令和 3 年度の事業開始
に当たってはまだコロナの
収束は見えていないものと思います。全ての事
業は対策を徹底しながら徐々に再開できたと
考えております。また令和 3 年度には八王子セ
ンター元気は設立 19 年目に入ります。翌令和
4 年度は 20 周年となりますのでその準備にも入
りたいと考えています。

日頃よりご支援いただいている市高齢者いき
いき課及び市関連諸団体の皆様から従来に増
してのご支援ご協力をいただき推進してまい
ります。皆さん感染症だけでなく体力低下にも注
意し笑顔を忘れず明るく元気に頑張りましょう。



うし年生まれの私たち 今年の抱負

六度目の牛男！牛歩の如く！モグモグ！日々精進！

センター元気丑年も元気！皆が元気着実に一歩前進！

八王子センター元気 定例会 開催案内

日時：令和 3 年 3 月 3 日（水）（受付：9:30～）

開会：10:00 終了：12:00（予定）

会場：いちようホール 小ホール

八王子市本町 24-1

対象：八王子センター元気 コーディネーター

* コロナ感染症の影響により中止になる場合もあり
ますので、2 月下旬に八王子センター元気のホ
ムページ又は事務所への電話で確認願います。



八王子センター元気は、八王子市から委託を受けて高齢者の社会参加を支援するボランティア団体です。
「げんき」は八王子センター元気が発行しています。

発行日：奇数月 15 日 年 6 回発行



～ただしく恐れることを心掛け どのように活動できるかを考える～



コロナ禍において、ボランティアの皆様は様々な気苦労と負担を感じてお過ごしになられていることかと存じます。去る 11 月 27 日(金)、ボランティアの方々との活動の活発化を図ることを目的としたボランティア連絡会を開催しました。そのなかで今後のボランティア活動について、活動の人数、時間の短縮、検温、マスク着用や消毒などの予防、換気を行う体制や環境整備をするなどの工夫をしながら活動することが大切であることをお伝えしました。正しい知識、予防する意識をもち適切に付き合っていながら活動を止めないことを考えています。正しく恐れることを念頭に地域の中のボランティアの方々に生きがいをもって取り組んでいただけるように情報を発信していきたいと思っています。ボランティアのご希望の際、活動の仕方を一緒に考えていきますのでご相談ください。

デイサービスセンター初音の杜 所長 鷹野賢一 (令和 2 年 12 月初 記)



各部門の副代表に今年の抱負を伺いました

昨年はコロナ感染症拡大の為、本来開拓の役割とされる技能ボランティアの登録促進や利用施設の発掘・募集が制限されました。今後もコロナ禍の終息が見えにくい中、施設の方々にもご理解を得ながら活動方法を模索して行きます。又市内各種関係団体へのイベント支援活動も皆無に等しい状態でしたが、昨年 11 月には初の試みであったオンラインでの「はちおうじ NPO フェスティバル」に参加し、本年 3 月 13 日(土)にはお父さんお帰りのパーティー(オトパ)に出展する予定になっております。昨年殆ど中止とされた市内各種諸団体への支援活動も開始が決まり次第参加していきます。



開拓担当
刃刀 正芳



研修担当
磯 貞男

研修担当としては今まで築き上げてきた研修を基に講習内容、現況をしっかりと把握し高めていく必要があると思います。講師・担当者、どのように取り組んでいくか検討していきます。その事で、受講者の皆さんが地域社会に出て健康で明るく、楽しく、元気よく活動する事に依り生きがいを感じ仲間を作り、また幅広い知識を持ち、相手を思いやる気持ちで積極的に活動する事により自分の為、またボランティア先の皆さんが楽しかったと喜ばれ、充実した活動にする為のお役に立つ内容の講習(プログラム)を築く事を目指して行きたい。

基本を学び、スキルの向上を目指しての研修へ。そして活動上での疑問、悩み、相談など解決の道を探る。「養成講座」「懇談会」「傾聴」の三部は「傾聴」「技能」ボランティアを育む点で系統化されます。両者とも施設等から「願い」「願われ」必要とされ高い評価をいただいております。コロナ禍これからの時代に即したボランティア活動をする上で更に充実した企画を練ることは必要不可欠なことです。私も微力ながらお手伝いしたいと思っております。今年は笑顔で会える日が一日でも多いことを願っております。



養成・懇談・傾聴担当
遠藤 宏子



作品展・拓け担当
大山 竹彦

昨年の「拓け！センター元気」と「むかし若ものふれあい作品展」はコロナ禍の影響で中止せざるを得なくなりました。今年の「拓け！センター元気」は三密を避ける為、お客様の入場をご遠慮頂き、出演者やスタッフ等に限定した人員で運営し、ボランティアの演技を高齢者施設を始め皆様にインターネットの同時配信でご覧いただく方法で開催を模索中です。「むかし若ものふれあい作品展」は施設等のご利用者様が作られた作品の展示会で、毎年楽しみにしておられますが、現状ではコロナ対策が見出せず開催の目途が立っていません。皆様のお知恵をください。

広報担当の役割は八王子センター元気を取り巻く関連の情報を収集し、欲しい人に的確に発信していくことです。コロナ禍への迅速な対応を迫られる昨今、その重要性を特に感じます。定期発行の広報紙「げんき」およびセンター元気のホームページを主な発信手段としていますが、役に立つ情報を分かり易くまた見やすく編集し、タイムリーに発信するよう努めたいと思います。八王子センター元気の登録ボランティアを活用いただくご利用者様の参考になり、ひいてはコーディネーター及びボランティア相互の情報の共有化の一助になれば幸いです。



広報担当
駒木 朝彦

